

抜歯からインプラント埋入までを シンプルにする硬組織マネジメント リッジプリザベーションをマスターしよう

2024年
3月17日

message

抜歯に伴う歯槽骨の吸収は、その後のインプラント治療時の骨幅の不足を招くだけではなく、ブリッジによる補綴治療をする際にも審美的に非常に困難なケースになります。

吸収した歯槽骨に対し、インプラント治療を計画すると大規模なGBRが必要になることがあります。

これらを未然に防ぐためにも、的確なリッジプリザベーションを行うことで、安全に簡単にインプラント埋入が可能になります。

Goal

- リッジプリザベーションに必要な基礎知識がわかる
- 骨補填剤・メンブレンが選択できる
- 採血ができる
- AFG・CGFの作成ができる
- リッジプリザベーションの基本手技を習得できる

講師



初台 はまだ歯科・矯正歯科
濱田 勝一



つがわ歯科・矯正歯科
津川 勝一
日本口腔外科学会 認定医
日本口腔インプラント学会専門医



あいこう歯科クリニック
愛甲勝桂
日本口腔外科学会 専門医

研修内容

- ◆ リッジプリザベーションの基本
- ◆ 骨補填剤・メンブレンの選択
- ◆ [実習] 採血の手技
- ◆ [実習] AFG・CGFの作成
- ◆ [実習] 緩顎を使用してリッジプリザベーションの手技

開催概要

日 程：2024年3月17日(日)
時 間：10:00～16:30
会 場：東京医学技術専門学校
東京都墨田区両国1-10-5
<第二校舎>歯科衛生士科
費 用：88,000円（税込）



申込方法

URLよりまたはQRコードよりお申込み
<https://forms.gle/tpu8aH1SieakPjT9>